

11月6日 学能堂山

竹原 順治

山名	学能堂山	山行名	例会
ルート	上村登山口～コスマ峠～頂上～コスマ峠～上村登山口		
山行日	2022年11月6日	天候	快晴
参加者	CL:竹原順治 SL:竹原絹栄 女性：米田佳子、秋山正子、中井登代美、伊藤多恵子、伊藤典子 男性：西川洋、相川広秋、佐々木康治、川田弘		
	合計11名		

ルート概略図 	地名	時分	地名	時分		
	上村 登山口	発	9:30	山頂	発	11:45
		着			着	12:45
	登山道 分岐	着	9:50	東俣山	着	13:00
		発			発	
	コスマ 峠	着	10:25	白戸山	着	13:15
		発			発	
	白戸山	着	11:00	コスマ 峠	着	13:35
		発			発	
	東俣山	着	11:20	上村 登山口	着	14:40
		発			発	

山行報告

早朝6時40分新田辺駅前ロータリーを車2台で出発。片道約80kmの道のりを2時間半のドライブで登山口の駐車場に到着。準備体操後登山口に向かう。人家を抜けて獣柵の扉を開けば登山開始。と言ってもまだ林道の緩やかな坂を小川沿いにSLの先導で歩を進める。20分程で学能堂山の方向指示板を見つければ、ここから山登り開始だ。山林の中をほぼ直登で約220mを登り切れれば三峰山との分岐点のコスマ峠に到着。ここでNさん手作りの果物入りゼリーで一息入れて学能堂山方面に道をとる。尾根道の直登を登り切って傾斜が少し緩やかになった所で小さなピークに到着。白土山(962m)の標識が木に吊り下げられている。ここから口笛を吹きたくくなるような快適な尾根歩きだ。木々の間から周囲の山容も目に飛び込んでくる。東俣山というピークを越えて林の中を進めば、目の前に急坂が現われ周りの樹木もなくなる。頂上直前の最後の登りだ。これを登り切ると頂上(1021m)に到着。樹木は無く、360度の視界が開ける。真北に大洞山(985m)がどっしりと構えておりその右奥に尼が岳(957m)も顔をだしている。目を西方に転ずれば、俱留尊山(1037m)、その左後方に900m級の鎧・兜の両山が確認できる。古光山(952m)もすぐそこ。南西方向には関西のマッターホルン高見山(1248m)がとんがった容姿で存在を自己主張している。南にはすぐお隣の三峰山(1235m)が次はこちらにおいてと誘ってくれている。東には、十二単を纏った山容の局ヶ岳がこちらを見ているように控えていて、その左側遠く伊勢湾の海面が広がっている。360度の展望を満喫して、記念の集合写真を撮る。登ってきた道を下山して、予定通り3時前に登山口に帰着。道の駅「伊勢本街道御杖」に移動して入浴。京田辺に6時半ごろ無事帰ってきました。長時間運転のNさん、Aさんに感謝。

ヒヤリハット：なし

## 学能堂山 感想

伊藤多恵子

学能堂山？何だか頭の良くなりそうな名前の山だけど、私にはもう遅いかー。とは言え、初めて行く山には独特のワクワク感がある。ちょっと遠かったけど…。

秋の空が高く見えるのは、大陸育ちの高気圧と雲の種類のせいらしいけど、この日も見事な秋の青空。そこにふわりとたなびく白い羽のような何筋かの雲。飛行機雲が変化していったものかもしれない。出発前あまりにきれいなのでしばらく見とれる。

上りのしんどさはさて置いて、頂上の眺望の素晴らしいこと。文字通り、360度の展望。それも京都辺りの茫洋とした山なみと違って、一つ一つの山がきりっと屹立している。ここから見ると、確かに高見山は関西のマッターホルンだな～。CL、Tさんの地図と定規を使っ



学能堂山山頂記念集合写真(2022/11/6)

た例会でした。

相川 広秋

天候に恵まれた週末の行楽シーズン。関西百名山の一峰でもある「学能堂山」にも大勢の登山者が訪れているものと思いきや、途中すれ違う人はほとんどいない。

360度の一大パノラマが展開する山頂も、山友会の独占状態。眺望が良いので遠くには、伊勢湾や関西のマッターホルンを望むことができる。周囲の山名について、CLの図解入り解説が始まり、真剣な眼差しで皆聞き入っていた。・・・納得。

下山は急斜面が多いため、滑らないように軽アイゼンを装着。雪や氷以外で、このような使用方法があることを始めて知りました。しかし、落ち葉が多いためアイゼンの刃に、葉っぱが串刺し状態に。ストックを使って葉っぱを取るのに一苦労。

機会をみて徐々にアイゼン等の必要な装備を揃えていくようにしたい。

山行を計画、実行して下さったCL、SLの方、本当にご苦労様でした。

佐々木康治

極上の登山日和、男5、女6の京田辺のアルピニストは西川号、相川号に分乗し奈良御杖村の学能堂山(1061.9m)へ。杉の樹林帯を軽快に上へ、上へ、山頂直下の急登をクリアーすると360度の眺望、三重、奈良の山々を愛でながら至福の時を過ごす。山って最高だ！

伊藤典子

秋の好天に恵まれ、最高に楽しい時間を過ごせて大満足でした。空の青と木々の紅葉(緑～黄～オレンジ～赤)のグラデーションが素晴らしく感激しました。

学能堂山という聞きなれない山名ですが、山頂からの360度の眺めは最高です。ご紹介くださった担当者様、ご一緒した皆様、楽しい時間をありがとうございました。

川田 弘

学能堂山初めて登りました。結構きつい坂もありましたが、無事登ることができました。山頂からは360度見渡すことができました。素晴らしい景色でした。関西のマッターホルン高見山を見ることができました。いつか登ってみたいですね。下りはアイゼンがあれば良かったです。今まで登った山とは違い、勉強になりました。ありがとうございました。

竹原絹栄

11月は3日～6日までで3日間の例会を体験。ほぼ連日の山行で身体が悲鳴を上げないようにだましだましの山行最終日。SLの予定だったOさんの代行SLを担当。京田辺から神末上村登山口へは約2時間の2台での車走行。

急遽、私が先頭を歩くことになり少しぎこちないかんじだったかな？でも後で聞いたら、少し早めのピッチでモタモタ感がなくリズムカルに歩行できていたとのこと。

順調に山頂に到達。最高のお天気に恵まれ、360度の視界に、CLが密かに作成してきた地図を取り出し、頂上から見える山々の説明を始めると皆がへえ～と納得して感動も伝わり、学能堂山という名にふさわしい学びも味わいました。

長い距離を運転していただいたNさん、Aさん、ありがとうございました。

中井登代美

爽やかな秋の空気を感じながら、のんびりした時間が過ごせ、帰りの車では申し訳ないと思いつつながら熟睡してしまいました…仕事疲れが溜まっていたのかな？!

Nさん手作りの差し入れでリフレッシュ。山頂ではTさんの山レクチャーあり……とても勉強になりました。みなさん、ありがとうございました。

米田佳子

最高のお天気のもと学能堂山に登りました。いきなりの登りもキツク心折れそうになるとNさんの美味しいゼリーが登場し又頑張ろうと奮い立ちました。

山頂は360°の展望で近畿のマッターホルンかっこいい高見山、鎧兜山、大洞山、俱留尊山、局ヶ山と伊勢湾。最高の眺望でした。

飛行機雲も綺麗でした。下山するのがもったいない気分でいっぱいでした。

姫石の湯で疲れをほぐし、車の中ではずっと喋って笑いが絶えない時間を過ごしました。